# ○ 平成30年度当初予算総括表

			D	<u> </u>	分	平 成 30 年 度	平成 29 年 度	比 較	伸率
会	計		_			A	В	(A-B) C	(C÷B)%
<del></del>		般	会	<u> </u>	計	185億5,000万円	171億1,300万円	14億3,700万円	8.4%
特		別	会	Ì	計	53億5,480万円	55億0,420万円	△1億4,940万円	△ 2.7%
	国				保	26億6,500万円	30億3,000万円	△3億6,500万円	△ 12.0%
	下		水		道	9億2,440万円	6億8,850万円	2億3,590万円	34.3%
	介言	護サ	ービ	`ス事	業	4億8,510万円	4億8,680万円	△170万円	$\triangle$ 0.3%
	介	護	,	保	険	11億1,190万円	11億4,030万円	△2,840万円	$\triangle$ 2.5%
	後	期高	齢	者 医	療	1億6,840万円	1億5,860万円	980万円	6.2%
		言	+			239億0,480万円	226億1,720万円	12億8,760万円	5.7%
	収	益	的	収	入	21億5,913万円	21億7,286万円	△1,373万円	$\triangle$ 0.6%
病	収	益	的	支	出	23億4,319万円	23億6,593万円	△2,274万円	$\triangle$ 1.0%
院	収				益	△1億8,406万円	△1億9,307万円	901万円	$\triangle$ 4.7%
   会   計	資	本	的	収	入	2億9,806万円	9,413万円	2億0,393万円	216.6%
計	資	本	的	支	出	3億6,048万円	1億5,700万円	2億0,348万円	129.6%
	収				益	△6,242万円	△6,287万円	45万円	$\triangle$ 0.7%
	収	益	的	収	入	10億3,903万円	10億4,699万円	△796万円	$\triangle$ 0.8%
水	収	益	的	支	出	8億3,676万円	8億8,528万円	△4,852万円	$\triangle$ 5.5%
道	収				益	2億0,227万円	1億6,171万円	4,056万円	25.1%
会計	資	本	的	収	入	1億6,740万円	1,720万円	1億5,020万円	873.3%
計	資	本	的	支	出	6億2,238万円	5億1,383万円	1億0,855万円	21.1%
	収				益	△4億5,498万円	△4億9,663万円	4,165万円	△ 8.4%
		計	<u> </u>			41億6,281万円	39億2,204万円	2億4,077万円	6.1%
	í	<b></b>		计		280億6,761万円	265億3,924万円	15億2,837万円	5.8%

<sup>(</sup>注 1) 病院会計と水道会計の計は収益的支出と資本的支出の合計です。

# ○ 他会計繰出金の状況

	会	計 名	名	平成30年度	平成29年度	比 較	伸 率
国			保	1億6,590万円	1億5,530万円	1,060万円	6.8%
下		水	道	2億9,364万円	3億2,920万円	△3,556万円	△ 10.8%
介	護サー	- ビス	事 業	3億0,550万円	3億1,170万円	△620万円	△ 2.0%
介	護	保	険	1億5,332万円	1億6,271万円	△939万円	△ 5.8%
後	期高	齢者	医 療	5,550万円	5,193万円	357万円	6.9%
/ <del> </del>	. 負	担	金	6億1,410万円	6億3,396万円	△1,986万円	△ 3.1%
病院		資	金	7,046万円	7,073万円	△27万円	△ 0.4%
191	補	助	金	10,544万円	9,431万円	1,113万円	11.8%
水	道負	担	金	45万円	49万円	△4万円	△ 8.2%
消	防 事	務業	组 合	6億3,591万円	6億2,908万円	683万円	1.1%
葬	斎	組	合	1,986万円	1,695万円	291万円	17.2%
廃	棄物処	理広域	連合	2億5,423万円	2億5,389万円	34万円	0.1%
		計		26億7,431万円	27億1,025万円	△3,594万円	△ 1.3%

# ○ 基金繰入金の状況

基	金		名		繰	入	金	額
財 政	調	整	基	金			11億4	,600万円
減	債	基	金				2億4	,034万円
小 林	清 吉	賞	基	金				5万円
生 涯	学習技	辰 興	基	金				654万円
スポ	ー ツ 扱	夏 興	基	金			1	,315万円
ふる	さと倉	生	基	金				36万円
地 域	福	祉	基	金				700万円
中山間ふ	るさと水	と土	保 全	基金				1万円
標準線	代 替 輸	送 確	保	基金			3	,600万円
清 流	保	全	基	金				30万円
水 沼	徳一	郎	基	金				30万円
上杉	貞	賞	基	金				3万円
特定防衛施	設周辺整仏	前調 整	交付:	金基金			9	,990万円
	合 詞	+					15億4	,998万円

### ○ 一般会計 当初予算の概要について

平成30年度一般会計当初予算は185億5,500万円で、前年度当初予算と比較して14億3,700万円(8.4%)増となりましたが、平成29年度の国の補正予算に伴う、町内各小・中学校煙突改修事業など平成29年度3月補正予算で計上し繰り越した事業をあわせた実質予算は約187億円となり、前年度を下回る予算となっています。

歳入予算の依存財源では、地方交付税等で約1億9,700万円の減、国庫支出金、町債等で約14億円の増により、12億805万円(10.0%)の増。自主財源では、町税、諸収入等で約9,900万円の減、寄附金、繰入金等で約3億2,800万円の増により、2億2,895万円(4.5%)の増となりました。

歳出予算では、学校給食センター改築事業で約6億9,000万円の増、上西春別中学校防音改築事業で約2億900万円の増など教育費関連事業費の増が主な要因となり、14億3,700万円(8.4%)の増額となりました。

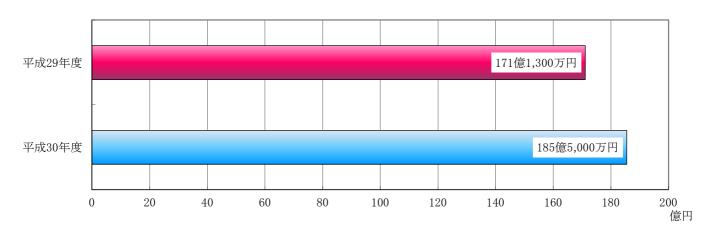
平成30年度は、第6次別海町総合計画の仕上げの年となる第10次実施計画となることから、「笑顔あ ふれる豊かさ実感のまちべつかい」の実現のため、これまで取り組んできた施策の見直し、また、来年度 から始まる第7次別海町総合計画を見据え、各事業の緊急性・必要性を慎重に見極めながら、将来に 向けた持続可能な財政運営を行うべく、当初予算の編成に当たりました。

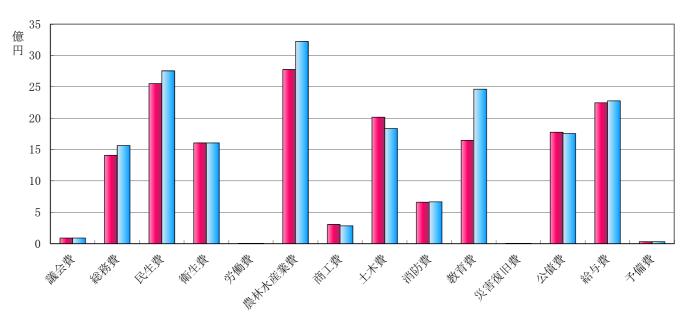
財源の多くを国や道に依存している本町にとっては、地方財政対策の影響を大きく受けることになり、 今後も更に厳しい財政運営を強いられる状況ですが、「最小の経費で最大の効果」をあげられるよう効 率的・効果的な財政運営と行政サービスの質的向上を図り、町財政の健全化に取り組んで行きます。

				1-44-		
区分	平成30年度	平成29年度	比 較	構成		伸 率
	1	1 75 25 十 反	九 权	30年度	29年度	IT +
地 方 交 付 税	61億7,000万円	63億6,000万円	△1億9,000万円	33.3%	37.2%	△ 3.0%
国 庫 支 出 金	25億3,210万円	17億8,265万円	7億4,945万円	13.7%	10.4%	42.0%
道 支 出 金	15億8,047万円	14億8,366万円	9,681万円	8.5%	8.7%	6.5%
町 債	21億8,660万円	16億7,830万円	5億0,830万円	11.8%	9.8%	30.3%
地 方 譲 与 税	3億7,900万円	3億6,700万円	1,200万円	2.0%	2.1%	3.3%
利 子 割 交 付 金	500万円	200万円	300万円	0.0%	0.0%	150.0%
配当割交付金	500万円	800万円	△300万円	0.0%	0.0%	$\triangle$ 37.5%
株式等譲渡所得割交付金	300万円	600万円	△300万円	0.0%	0.0%	$\triangle$ 50.0%
地方消費税交付金	2億9,900万円	2億8,300万円	1,600万円	1.6%	1.7%	5.7%
自動車取得税交付金	8,000万円	6,200万円	1,800万円	0.4%	0.4%	29.0%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,739万円	3,819万円	△80万円	0.2%	0.2%	$\triangle$ 2.1%
地 方 特 例 交 付 金	520万円	400万円	120万円	0.0%	0.0%	30.0%
交通安全対策特別交付金	369万円	360万円	9万円	0.0%	0.0%	2.5%
依 存 財 源	132億8,645万円	120億7,840万円	12億0,805万円	71.6%	70.6%	10.0%
世 税	24億0,133万円	24億3,312万円	△3,179万円	12.9%	14.2%	△ 1.3%
分担金及び負担金	2億8,946万円	2億5,585万円	3,361万円	1.6%	1.5%	13.1%
使用料及び手数料	2億6,620万円	2億7,386万円	△766万円	1.4%	1.6%	$\triangle$ 2.8%
財 産 収 入	6,138万円	5,313万円	825万円	0.3%	0.3%	15.5%
寄 附 金	1億5,010万円	10万円	1億5,000万円	0.8%	0.0%	150,000.0%
繰 入 金	15億4,998万円	14億1,400万円	1億3,598万円	8.4%	8.3%	9.6%
繰 越 金	1,000万円	1,000万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
諸 収 入	5億3,510万円	5億9,454万円	△5,944万円	2.9%	3.5%	△ 10.0%
自 主 財 源	52億6,355万円	50億3,460万円	2億2,895万円	28.4%	29.4%	4.5%
合計	185億5,000万円	171億1,300万円	14億3,700万円	100.0%	100.0%	8.4%



区		分	平成30年度	平成29年度	比 較	構 成 30年度	え 29年度	伸率
議	会	費	8,970万円	8,918万円	52万円	0.5%	0.5%	0.6%
総	務	費	15億6,387万円	14億0,893万円	1億5,494万円	8.4%	8.2%	11.0%
民	生	費	27億5,572万円	25億5,220万円	2億0,352万円	14.9%	14.9%	8.0%
衛	生	費	16億0,523万円	16億0,513万円	10万円	8.7%	9.4%	0.0%
労	働	費	98万円	97万円	1万円	0.0%	0.0%	1.0%
農林	水 産	業費	32億2,314万円	27億7,581万円	4億4,733万円	17.4%	16.2%	16.1%
商	工	費	2億8,280万円	3億0,523万円	△2,243万円	1.5%	1.8%	△ 7.3%
土	木	費	18億3,494万円	20億1,672万円	△1億8,178万円	9.9%	11.8%	△ 9.0%
消	防	費	6億6,685万円	6億6,119万円	566万円	3.6%	3.9%	0.9%
教	育	費	24億6,283万円	16億4,585万円	8億1,698万円	13.3%	9.6%	49.6%
災害	復	旧費	16万円	16万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
公	債	費	17億5,577万円	17億7,583万円	△2,006万円	9.5%	10.4%	△ 1.1%
給	与	費	22億7,801万円	22億4,580万円	3,221万円	12.3%	13.1%	1.4%
予	備	費	3,000万円	3,000万円	0万円	0.2%	0.2%	0.0%
合		計	185億5,000万円	171億1,300万円	14億3,700万円	100.0%	100.0%	8.4%





■平成29年度 ■平成30年度

### ○ 国民健康保険特別会計 当初予算の概要について

国民健康保険事業は、平成30年度から財政運営主体が道へ移行し、町との共同運営となりました。 歳入では、制度改正により保険給付に必要な費用は全額道から交付を受けることから、道支出金で前 年度当初比12億3,672万円を増額しているほか、国庫支出金、各種交付金が道の歳入となったことから 減額となっています。

歳出では、同じく制度改正により国民健康保険事業に要する費用を一定のルールに基づき道に納めることから、国民健康保険事業費納付金を新設し11億8,370万円を計上したほか、各種支援金、納付金、拠出金等が道の歳出となったことから減額となっています。

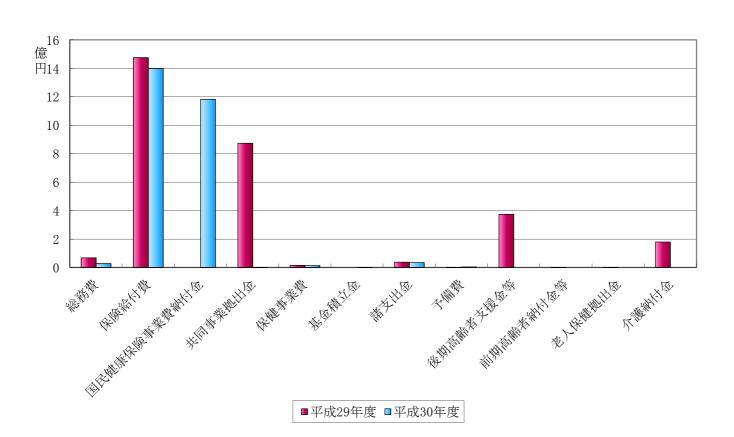
全体の予算額は、前年度当初比3億6,500万円(13.7%)の減額で、歳入歳出予算総額26億6,500万円となっています。

区 分	平成30年度	平成29年度	比較	構 成 30年度	え 比 29年度	伸率
国 民 健 康 保 険 税	10億0,684万円	9億6,916万円	3,768万円	37.8%	32.0%	3.7%
道 支 出 金	14億9,169万円	2億5,497万円	12億3,672万円	56.0%	8.4%	82.9%
財 産 収 入	1万円	0万円	1万円	0.0%	0.0%	100.0%
繰 入 金	1億6,590万円	1億5,530万円	1,060万円	6.2%	5.1%	6.4%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	55万円	4,128万円	△4,073万円	0.0%	1.4%	△ 7,405.5%
国 庫 支 出 金	0万円	6億3,849万円	△6億3,849万円	0.0%	21.1%	皆減
療養給付費交付金	0万円	1,515万円	△1,515万円	0.0%	0.5%	皆減
前期高齢者交付金	0万円	1億4,298万円	△1億4,298万円	0.0%	4.7%	皆減
共 同 事 業 交 付 金	0万円	8億1,266万円	△8億1,266万円	0.0%	26.8%	皆減
合 計	26億6,500万円	30億3,000万円	△3億6,500万円	100.0%	100.0%	△ 13.7%



## 【歳 出】

区 分	平成30年度	平成29年度	比 較	構 成 30年度	え 比 29年度	伸 率
総務費	2,766万円	6,876万円	△4,110万円	1.0%	2.3%	△ 148.6%
保険給付費	13億9,899万円	14億7,586万円	△7,687万円	52.5%	48.7%	△ 5.5%
国民健康保険事業費納付金	11億8,370万円	0万円	11億8,370万円	44.4%	0.0%	100.0%
共 同 事 業 拠 出 金	1万円	8億7,454万円	△8億7,453万円	0.0%	28.9%	△ 8,745,300.0%
保 健 事 業 費	1,448万円	1,627万円	△179万円	0.6%	0.5%	△ 12.4%
基金積立金	1万円	0万円	1万円	0.0%	0.0%	100.0%
諸 支 出 金	3,515万円	3,873万円	△358万円	1.3%	1.3%	△ 10.2%
予 備 費	500万円	100万円	400万円	0.2%	0.0%	80.0%
後期高齢者支援金等	0万円	3億7,453万円	△3億7,453万円	0.0%	12.4%	皆減
前期高齢者納付金等	0万円	27万円	△27万円	0.0%	0.0%	皆減
老人保健拠出金	0万円	1万円	△1万円	0.0%	0.0%	皆減
介 護 納 付 金	0万円	1億8,003万円	△1億8,003万円	0.0%	5.9%	皆減
合 計	26億6,500万円	30億3,000万円	△3億6,500万円	100.0%	100.0%	△ 13.7%



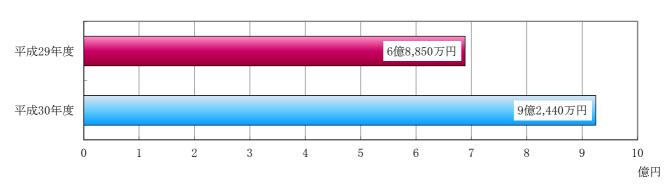
### ○ 下水道事業特別会計 当初予算の概要について

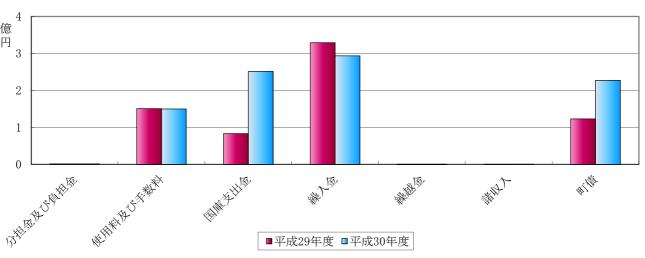
平成30年度下水道事業特別会計当初予算は、9億2,440万円で、前年度当初予算と比較して2億3,590万円の増となりました。

第6次別海町総合計画に基づき、各下水処理施設は老朽化に伴う改築・更新工事を行っており、今年度は、別海終末処理場、農業集落排水施設(西春別・上春別)及び漁業集落排水施設(本別海)の改築・更新工事を行います。

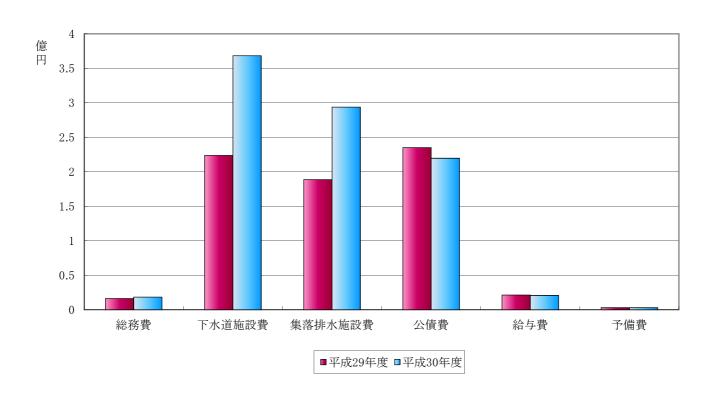
また、今後の更新計画等を作成するためのストックマネジメント調査と機能診断調査を実施します。 厳しい運営が強いられる状況ですが、今後は下水道普及期の借入も償還を終える時期であり、一般 会計からの繰入金も減少する見込みですので、引き続き事業費の平準化と徹底した経費節減により健 全な下水道事業経営に努めます。

区		分	平成30年度	平成29年度	比 較	構成		伸 率
						30年度	29年度	
分 担 金	及び	負 担 金	134万円	140万円	△6万円	0.1%	0.2%	△ 4.5%
使 用 料	及び	手 数 料	1億4,991万円	1億5,069万円	△78万円	16.2%	21.9%	$\triangle$ 0.5%
国 庫	支	出金	2億5,150万円	8,340万円	1億6,810万円	27.2%	12.1%	66.8%
繰	入	金	2億9,364万円	3億2,920万円	△3,556万円	31.8%	47.8%	△ 12.1%
繰	越	金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸	収	入	70万円	70万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
町		債	2億2,730万円	1億2,310万円	1億0,420万円	24.6%	17.9%	45.8%
合		計	9億2,440万円	6億8,850万円	2億3,590万円	100.0%	100.0%	25.5%





区 分	平成30年度	平成29年度	比較		戈 比 29年度	伸 率
総 務 費	1,846万円	1,632万円	214万円	2.0%	2.4%	11.6%
下 水 道 施 設 費	3億6,849万円	2億2,375万円	1億4,474万円	39.9%	32.5%	39.3%
集 落 排 水 施 設 費	2億9,383万円	1億8,875万円	1億0,508万円	31.8%	27.4%	35.8%
公 債 費	2億1,977万円	2億3,517万円	△1,540万円	23.8%	34.2%	△ 7.0%
給 与 費	2,085万円	2,151万円	△66万円	2.2%	3.1%	△ 3.2%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.3%	0.4%	0.0%
合 計	9億2,440万円	6億8,850万円	2億3,590万円	100.0%	100.0%	25.5%



### ○ 介護サービス事業特別会計 当初予算の概要について

介護サービス事業特別会計では、「 老人保健施設すこやか 」、「 訪問看護ステーションやまびこ 」の2 事業所が提供する「 施設サービス 」と「 居宅サービス 」の2つの事業所を実施しています。

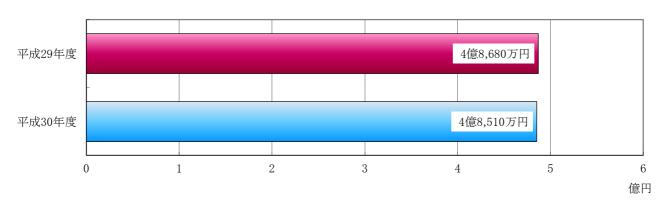
前年度当初予算と比較して170万円(0.4%)の減となっています。

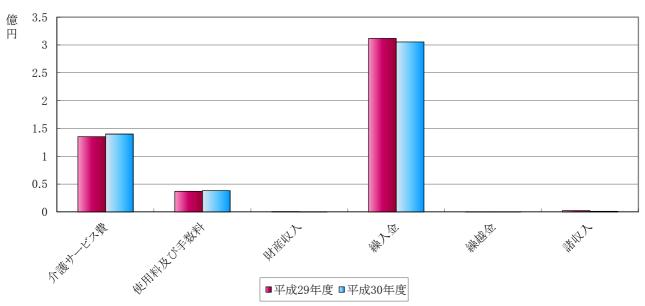
歳入については、一般会計からの繰入金により歳入不足を補てんする予算としています。

歳出については、利用者の健康管理のため老人保健施設の2階談話室にエアコン設置工事を予定し ています。

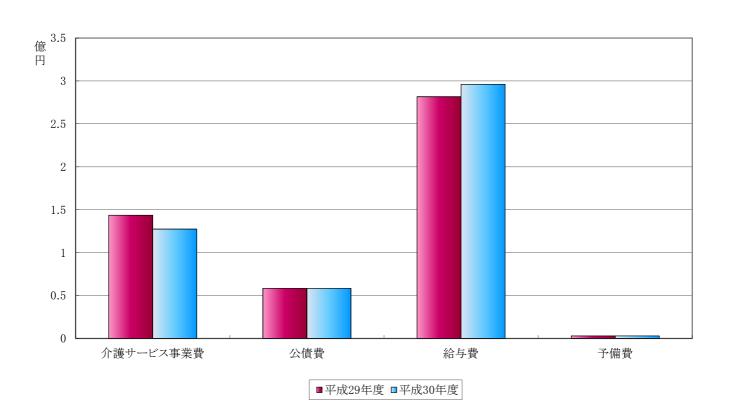
本年度も利用者の尊厳を守り、より一層安全に配慮しながら、家族や地域の人々と協力し、質の高いサービスの提供に努めていきます。

区 分	平成30年度	平成29年度	比較	構 5 30年度		伸率
介護サービス費	1億3,988万円	1億3,514万円	474万円	28.8%	27.8%	3.4%
使用料及び手数料	3,831万円	3,702万円	129万円	7.9%	7.6%	3.4%
財 産 収 入	33万円	66万円	△33万円	0.1%	0.1%	△ 100.0%
繰 入 金	3億0,550万円	3億1,170万円	△620万円	63.0%	64.0%	△ 2.0%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	107万円	227万円	△120万円	0.2%	0.5%	△ 112.1%
合 計	4億8,510万円	4億8,680万円	△170万円	100.0%	100.0%	△ 0.4%





区	分	平成30年度	平成29年度	比較	構 5 30年度		伸 率
介護サート	ごス事業費	1億2,748万円	1億4,368万円	△1,620万円	26.3%	29.5%	△ 12.7%
公 信	費 費	5,844万円	5,844万円	0万円	12.0%	12.0%	0.0%
給	<b>.</b> 費	2億9,618万円	2億8,168万円	1,450万円	61.1%	57.9%	4.9%
予		300万円	300万円	0万円	0.6%	0.6%	0.0%
合	計	4億8,510万円	4億8,680万円	△170万円	100.0%	100.0%	△ 0.4%



### ○ 介護保険特別会計 当初予算の概要について

平成30年度介護保険特別会計当初予算は11億1,190万円で、前年度当初予算と比較して2,840万円 (2.6%)減となりました。

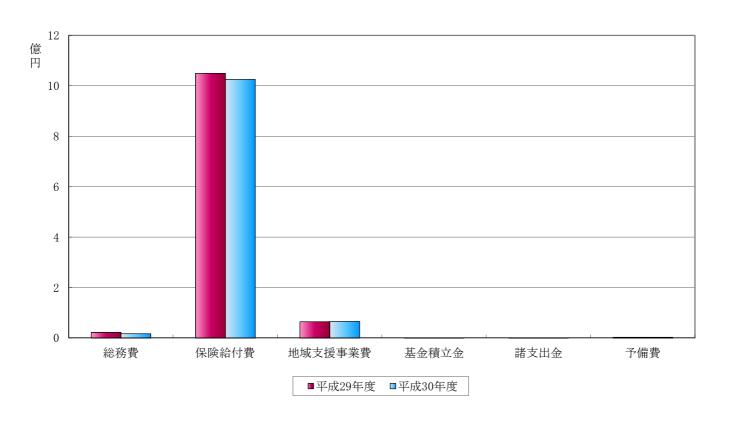
歳入歳出とも、必要なサービス見込み量を過去3年間のサービス実績により算定し、計上しています。 歳出の約92%を占める保険給付費の財源は、約5割が国、道及び町の公費で、約3割が第2号被保 険者(40歳以上65歳未満の方)保険料、約2割が第1号被保険者(65歳以上の方)保険料で賄われていま す。

今後の介護保険サービスの展開は、団塊の世代が75歳となる平成37年度を見据え、介護予防を重視した高齢者施策の展開を進めるとともに、今後も増え続けることが予想される要介護者の介護状態に応じた良質なサービスの提供に努めていきます。

区	分	平成30年度	平成29年度	比 較	構「反		伸 率
					30年度	29年度	
保	険 料	2億3,560万円	2億2,907万円	653万円	21.2%	20.1%	2.8%
分 担 金 及	び負担金	127万円	127万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
国 庫	支 出 金	2億4,330万円	2億5,799万円	△1,469万円	21.9%	22.6%	△ 6.0%
支 払 基	金交付金	3億0,175万円	3億0,812万円	△637万円	27.1%	27.0%	△ 2.1%
道 支	出金	1億6,098万円	1億6,518万円	△420万円	14.5%	14.5%	△ 2.6%
財 産	収 入	3万円	2万円	1万円	0.0%	0.0%	33.3%
繰	入 金	1億6,785万円	1億7,737万円	△952万円	15.1%	15.6%	△ 5.7%
繰	越金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸	収 入	111万円	127万円	△16万円	0.1%	0.1%	△ 14.4%
合	計	11億1,190万円	11億4,030万円	△2,840万円	100.0%	100.0%	△ 2.6%



区分	平成30年度	平成29年度	比 較	構成20年度		伸率
				30年度	29年度	
総 務 費	1,717万円	2,242万円	△525万円	1.6%	2.0%	△ 30.6%
保 険 給 付 費	10億2,560万円	10億4,995万円	△2,435万円	92.2%	92.0%	△ 2.4%
地域支援事業費	6,570万円	6,451万円	119万円	5.9%	5.7%	1.8%
基金積立金	3万円	2万円	1万円	0.0%	0.0%	33.3%
諸 支 出 金	40万円	40万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.3%	0.3%	0.0%
合 計	11億1,190万円	11億4,030万円	△2,840万円	100.0%	100.0%	△ 2.6%



### ○ 後期高齢者医療特別会計 当初予算の概要について

後期高齢者医療特別会計は、平成20年度に創設された後期高齢者医療制度の施行に伴い設置された特別会計です。

後期高齢者医療制度は75歳以上の方と65歳から74歳で一定の障がいのある方を対象とした医療制度で、北海道のすべての市町村が加入している「北海道後期高齢者医療広域連合」が運営しています。

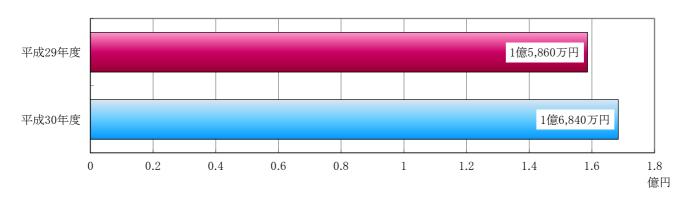
特別会計予算は、歳入が保険料と繰入金、歳出は北海道後期高齢者医療広域連合へ納める納付金が主なものとなっています。

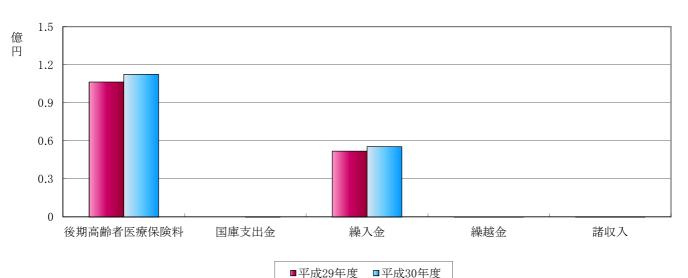
平成30年度当初予算は1億6,840万円で前年度当初予算と比較して980万円(5.8%)の増となりました。

歳入の保険料1億1,246万円は、平成29年度の保険料額、被保険者数及び軽減額等の状況から推計した額となっており、前年度と比較すると602万円の増額となっています。

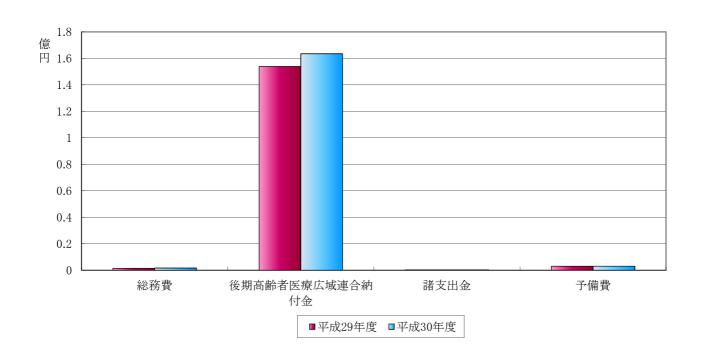
歳出は、広域連合納付金が1億6,353万円で、歳出の約97%を占めています。

区		分	平成30年度	平成29年度	比較		戈 比 29年度	伸率
後期高齢	者 医	療保険料	1億1,246万円	1億0,644万円	602万円	66.8%	67.1%	5.4%
国 庫	支	出 金	21万円	0万円	21万円	0.1%	0.0%	100.0%
繰	入	金	5,550万円	5,193万円	357万円	33.0%	32.8%	6.4%
繰	越	金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸	収	入	22万円	22万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
合		計	1億6,840万円	1億5,860万円	980万円	100.0%	100.0%	5.8%





区	分		平成30年度	平成29年度	比較	構 5 30年度		伸 率
総	務	費	166万円	148万円	18万円	1.0%	0.9%	10.8%
後期高齢者医療	寮広域連合	合納付金	1億6,353万円	1億5,391万円	962万円	97.1%	97.1%	5.9%
諸 支	出	金	21万円	21万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
予	備	費	300万円	300万円	0万円	1.8%	1.9%	0.0%
合	計		1億6,840万円	1億5,860万円	980万円	100.0%	100.0%	5.8%



### ○ 町立別海病院事業会計 当初予算の概要について

平成30年度町立別海病院事業会計について、収益的収入は前年度当初予算と比較して合計で1,373万円(0.6%)の減額を見込んでおります。

収益的支出は前年度当初予算と比較して合計で2,275万円(1.0%)の減額を見込んでおり、材料費や給与費の減額が主な要因となっています。

また、資本的支出は、前年度当初予算と比較して2億349万円(129.6%)の増額となっており、院内総合情報システム整備事業(電子カルテ化)や医療機器の更新整備等を実施するため増額となっています。 本年度の施設整備事業及び借入金元金返済に対する財源は、6,243万円の不足となる見込ですが、内部自己資金での補てんとします。

病床利用率は79.8%で、安定した水準を維持しておりますが、厳しい経営状態は依然として変わっていません。今後も地域に根ざす一次医療機関として町民の皆様の健康と命を守り続けるため、『地域の病院として、心のこもった医療で住民の皆様の健康を支援します』の理念の下、効率的な運営による健全経営に努めていきます。

#### <収益的収入及び支出>

	款	項	平成30年度	平成29年度	比較	伸率
		医業収益	13億4,677万円	13億5,647万円	△970万円	$\triangle$ 0.7%
収	病院事業収入	医業外収益	8億1,235万円	8億1,638万円	△403万円	$\triangle$ 0.5%
入		特別利益	1万円	1万円	0万円	0.0%
	合計		21億5,913万円	21億7,286万円	△1,373万円	$\triangle$ 0.6%
	病院事業費用	医業費用	22億5,624万円	22億8,093万円	△2,469万円	△ 1.1%
支		医業外費用	8,194万円	8,000万円	194万円	2.4%
出出		特別損失	1万円	1万円	0万円	0.0%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		23億4,319万円	23億6,594万円	△2,275万円	△ 1.0%
			△1億8,406万円	△1億9,308万円		

#### <資本的収入及び支出>

	款	項	平成30年度	平成29年度	比較	伸率
収 資本的収入	企業債	2億2,760万円	2,340万円	2億0,420万円	872.6%	
収入	貝平的权人	出資金	7,046万円	7,073万円	$\triangle 27$ 万円	$\triangle$ 0.4%
/\	合計		2億9,806万円	9,413万円	2億0,393万円	216.6%
支	資本的支出	建設改良費	2億3,875万円	3,033万円	2億0,842万円	687.2%
出出	貝平門人山	企業債償還金	1億2,174万円	1億2,667万円	△493万円	△ 3.9%
Ш	合計		3億6,049万円	1億5,700万円	2億0,349万円	129.6%
			△6,243万円	△6,287万円		

# ○ 水道事業会計 当初予算の概要について

平成30年度水道事業会計予算は、収益的収入の営業外収益で前年度比1,139万円の減額見込みですが、これは、補助金等を含む償却資産に係る戻入額で720万円の減と分水協定に基づく根室市の負担金が466万円の減となったことによるものです。

収益的支出では、主に計画作成等の委託業務の発注量の減により前年度比で4,852万円の減額となっています。なお、今年度においては別海町水道事業ビジョンに基づく水安全計画作成業務を実施します。

資本的収入は、国営環境保全型かんがい排水事業(別海北部地区)の共同事業負担金が平成35年度まで毎年発生することから、自己資金確保のために企業債を活用することとしたことで1億5,020万円の増額となっています。また、資本的支出では、計画外の配水管移設工事などで前年度比1億855万円の増額となり、資本的収支は4億5,498万円の不足となる見込みですが、内部自己資金により補てんします。

今年度も事務・事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い、健全な水道事業経営に努めます。

#### <収益的収入及び支出>

	款	項	平成30年度	平成29年度	比較	伸率
ılπ	水道事業収益	営業収益	6億8,288万円	6億7,945万円	343万円	0.5%
収入		営業外収益	3億5,615万円	3億6,754万円	△1,139万円	△ 3.2%
/\	合計		10億3,903万円	10億4,699万円	△796万円	$\triangle$ 0.8%
		営業費用	7億9,368万円	8億3,746万円	△4,378万円	$\triangle$ 5.5%
支	水道事業費用	営業外費用	3,808万円	4,282万円	△474万円	△ 12.4%
出	出	予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		8億3,676万円	8億8,528万円	△4,852万円	△ 5.8%
			2億0,227万円	1億6,171万円		

#### <資本的収入及び支出>

	款	項	平成30年度	平成29年度	比較	伸率
(IT)	資本的収入	企業債	1億5,640万円	0万円	1億5,640万円	100.0%
収入	貝平明以八	工事負担金	1,100万円	1,720万円	△620万円	$\triangle$ 56.4%
	合計		1億6,740万円	1,720万円	1億5,020万円	89.7%
		建設改良費	4億6,767万円	3億6,271万円	1億0,496万円	22.4%
支	資本的支出	企業債償還金	1億4,971万円	1億4,612万円	359万円	2.4%
出		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		6億2,238万円	5億1,383万円	1億0,855万円	17.4%
			△4億5,498万円	△4億9,663万円		

#### 用語解説

収益的収入・・・・経営活動によって生じる収入

収益的支出・・・・経営活動に要する費用

資本的収入・・・・ 建設改良等に伴う企業債、補助金等の収入 資本的支出・・・ 建設改良等に要する費用及び借入金の元金償還

受贈財産評価額・・・ 贈与を受けることとなった財産の公正な評価額